



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月30日

上場会社名 東邦瓦斯株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 信之
 問合せ先責任者(役職名) 財務部長 (氏名) 片平 裕 TEL 052-872-9341
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	460,602	2.5	21,806	△23.3	27,703	△16.6	22,043	△13.5
2024年3月期第3四半期	449,584	△7.5	28,424	34.0	33,202	38.3	25,474	47.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 16,132百万円(△60.8%) 2024年3月期第3四半期 41,181百万円(189.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	216.06	—
2024年3月期第3四半期	242.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	741,074	444,884	60.0
2024年3月期	734,524	456,852	62.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 444,884百万円 2024年3月期 456,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2025年3月期	—	40.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	640,000	1.1	26,000	△22.6	33,000	△19.1	25,000	△8.4	251.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期3Q	105,256,285株	2024年3月期	105,256,285株
2025年3月期3Q	5,935,258株	2024年3月期	115,320株
2025年3月期3Q	102,026,075株	2024年3月期3Q	105,132,367株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期末のお客さま数は、ガス・LPG・電気の合計で前年同四半期末と比べて9万2千件増加し307万8千件となりました。ガスのお客さま数は、同2千件増加し175万8千件となりました。LPGのお客さま数は、同2万9千件増加し64万3千件となりました。電気のお客さま数は、同6万1千件増加し67万7千件となりました。

ガス販売量は、前年同四半期と比べて1.4%減少し23億8千8百万m³となりました。用途別では、家庭用は、気温が高めに推移した影響等により同2.5%の減少となりました。業務用等は、お客さま先設備の稼働が前年同四半期を下回ったこと等により同1.2%の減少となりました。LPGの販売量は同0.5%増加し32万6千トン、電気の販売量は同9.6%増加し19億9千5百万kWhとなりました。

売上高は、前年同四半期と比べて110億1千8百万円増加し4,606億2百万円となりました。売上原価は、同165億8千万円増加し3,408億8千6百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、同10億5千4百万円増加し979億9百万円となりました。これらの結果、経常利益は同54億9千8百万円減少し277億3百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同34億3千1百万円減少し220億4千3百万円となりました。

当第3四半期は、原料費調整制度による原材料費と売上高の期ずれ差益が縮小したことなどにより、前年同四半期と比べて減益となりました。

(単位：百万円)

	当第3四半期 (2024/4~2024/12)	前年同四半期 (2023/4~2023/12)	対前年同四半期比較	
			増減	増減率
売上高	460,602	449,584	11,018	2.5%
売上原価	340,886	324,305	16,580	5.1%
供給販売費及び一般管理費	97,909	96,854	1,054	1.1%
営業利益	21,806	28,424	△6,617	△23.3%
経常利益	27,703	33,202	△5,498	△16.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,043	25,474	△3,431	△13.5%

(注) 原油価格(全日本CIF価格) : 83.7ドル/バレル(対前年同四半期比較: 2.9ドル安)
為替レート(TTMレート) : 152.6円/ドル(対前年同四半期比較: 9.3円安)

(参考1) お客さま数及び販売量

	単位	当第3四半期 (2024/4~2024/12)	前年同四半期 (2023/4~2023/12)	対前年同四半期比較		
				増減	増減率	
四半期末お客さま数合計	千件	3,078	2,986	92	3.1%	
	ガス	1,758	1,756	2	0.1%	
	LPG*	643	614	29	4.8%	
	電気	677	616	61	9.9%	
販売量	ガス	百万m ³	2,388	2,421	△33	△1.4%
	家庭用	百万m ³	323	331	△8	△2.5%
	業務用等	百万m ³	2,065	2,090	△25	△1.2%
	LPG	千トン	326	325	2	0.5%
	電気	百万kWh	1,995	1,820	175	9.6%
平均気温	℃	21.3	20.6	0.7	—	

※ 配送受託件数を含む

(参考2) 投融資等の状況

(単位:億円)

	当第3四半期(末) (2024/4~2024/12)	対前年同四半期(末) 比較	対前期末 比較
投融資	403	93	—
減価償却費	287	7	—
有利子負債残高	1,599	226	194

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前期末比65億5千万円の増加となっております。これは、棚卸資産が増加したことなどによるものです。
負債は、前期末比185億1千8百万円の増加となっております。これは、社債が増加したことなどによるものです。
純資産は、前期末比119億6千8百万円の減少となっております。これは、自己株式を取得したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の62.2%から60.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の状況を踏まえ、ガスの販売量につきましては、前回見通し(2024年10月30日公表)から下方修正し、電気の販売量につきましては上方修正しております。

収支は、原油価格80ドル/バレル、為替レート155円/ドルの前提で、売上高は6,400億円、経常利益は330億円、親会社株主に帰属する当期純利益は250億円を見込んでおります。利益につきましては、通期の見通しに対する進捗などを踏まえ、上方修正しております。

(単位:億円)

	通期 (2024/4~2025/3)	前期 (2023/4~2024/3)	対前期比較	
			増減	増減率
売上高	6,400	6,329	70	1.1%
営業利益	260	335	△75	△22.6%
経常利益	330	407	△77	△19.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	250	273	△23	△8.4%
投融資	680	498	182	36.6%
減価償却費	389	384	4	1.2%

(注) 前回見通し(2024年10月30日公表)

- ・前提:原油価格90ドル/バレル、為替レート150円/ドル
- ・営業利益230億円、経常利益300億円、親会社株主に帰属する当期純利益230億円

(参考) お客さま数及び販売量

	単位	通期 (2024/4~2025/3)	前期 (2023/4~2024/3)	対前期比較		
				増減	増減率	
期末お客さま数合計	千件	3,075	3,000	75	2.5%	
ガス	〃	1,757	1,747	11	0.6%	
LPG [※]	〃	640	615	25	4.0%	
電気	〃	677	638	39	6.2%	
販売量	ガス	百万m ³	3,360	3,370	△10	△0.3%
	LPG	千トン	486	465	20	4.4%
	電気	百万kWh	2,780	2,579	201	7.8%

※ 配送受託件数を含む

(注) 前回見直し(2024年10月30日公表)

・ガス販売量3,370百万m³、電気販売量2,700百万kWh

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	57,215	54,450
供給設備	146,890	142,372
業務設備	30,653	31,153
その他の設備	43,507	45,693
建設仮勘定	19,517	17,833
有形固定資産合計	297,784	291,503
無形固定資産		
その他	14,681	15,943
無形固定資産合計	14,681	15,943
投資その他の資産		
投資有価証券	166,985	171,136
退職給付に係る資産	41,263	42,196
その他	33,320	35,068
貸倒引当金	△77	△39
投資その他の資産合計	241,491	248,362
固定資産合計	553,957	555,809
流動資産		
現金及び預金	29,774	25,592
受取手形、売掛金及び契約資産	84,409	86,280
棚卸資産	30,609	39,055
その他	36,557	35,119
貸倒引当金	△783	△782
流動資産合計	180,567	185,265
資産合計	734,524	741,074

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	67,500	87,500
長期借入金	60,283	60,355
ガスホルダー修繕引当金	898	940
保安対策引当金	21,665	19,328
器具保証引当金	1,789	1,667
退職給付に係る負債	6,183	6,455
その他	26,305	23,909
固定負債合計	184,626	200,157
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	5,499	5,220
支払手形及び買掛金	35,588	42,258
短期借入金	2,088	2,130
未払法人税等	4,064	6,598
その他	45,805	39,825
流動負債合計	93,045	96,033
負債合計	277,671	296,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	316,407	329,783
自己株式	△367	△23,418
株主資本合計	357,499	347,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,966	62,843
繰延ヘッジ損益	2,889	6,663
為替換算調整勘定	10,960	9,719
退職給付に係る調整累計額	19,535	17,831
その他の包括利益累計額合計	99,352	97,057
純資産合計	456,852	444,884
負債純資産合計	734,524	741,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	449,584	460,602
売上原価	324,305	340,886
売上総利益	125,278	119,715
供給販売費及び一般管理費	96,854	97,909
営業利益	28,424	21,806
営業外収益		
受取利息	722	832
受取配当金	2,545	3,077
受取賃貸料	450	439
為替差益	104	1,632
雑収入	1,976	1,318
営業外収益合計	5,798	7,301
営業外費用		
支払利息	621	786
持分法による投資損失	204	134
雑支出	194	483
営業外費用合計	1,020	1,404
経常利益	33,202	27,703
特別利益		
固定資産売却益	2,318	—
投資有価証券売却益	1,265	4,390
特別利益合計	3,584	4,390
特別損失		
減損損失	—	1,444
特別損失合計	—	1,444
税金等調整前四半期純利益	36,786	30,650
法人税等	11,312	8,606
四半期純利益	25,474	22,043
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,474	22,043

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	25,474	22,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,425	△3,123
繰延ヘッジ損益	△313	△944
為替換算調整勘定	4,238	△1,201
退職給付に係る調整額	△1,192	△1,704
持分法適用会社に対する持分相当額	1,548	1,062
その他の包括利益合計	15,706	△5,911
四半期包括利益	41,181	16,132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,181	16,132
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することとしました。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減するとともに、対応する金額をその他の包括利益累計額に加減し、当該期首から新たな会計方針を適用しております。

この結果、利益剰余金が692百万円増加し、その他の包括利益累計額が同額減少しております。なお、税金等調整前四半期純利益への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	294,729	70,213	62,929	427,872	21,711	449,584	—	449,584
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,074	1,146	244	5,464	14,776	20,241	△20,241	—
計	298,803	71,359	63,173	433,336	36,488	469,825	△20,241	449,584
セグメント利益又は損失(△)	24,966	1,616	△3,329	23,253	3,942	27,196	1,227	28,424

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、CN×P事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額1,227百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	301,783	68,924	67,764	438,471	22,130	460,602	—	460,602
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,571	1,229	254	5,055	16,102	21,157	△21,157	—
計	305,354	70,153	68,018	443,526	38,232	481,759	△21,157	460,602
セグメント利益	14,962	17	1,552	16,532	3,835	20,368	1,438	21,806

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、CN×P事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,438百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得について、次のとおり実施しました。

- 1 取得対象株式の種類
当社普通株式
- 2 取得した株式の総数
5,833,700株
- 3 取得価額の総額
23,104百万円
- 4 取得期間
2024年4月1日～2024年12月31日(約定ベース)
- 5 取得方法
東京証券取引所における市場買付け

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	27,627百万円	28,316百万円
のれんの償却額	434 "	472 "